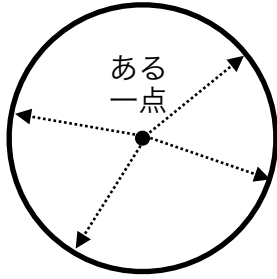


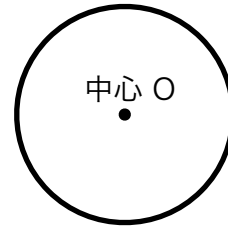
図形に強くなりたい人へ

【 図形の基本 】 ○ 円と扇の定義と性質

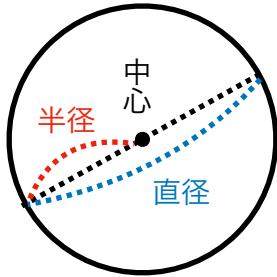
(あ) 円は、一点から等しいきよりの点の集まり



(い) (あ) のある一点を 円の中心 という
円の中心は「O」オー で表すことが多い

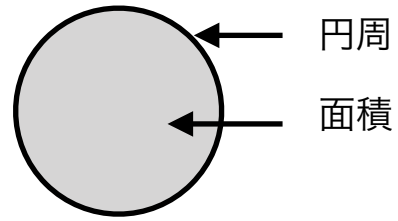


(う) 円の中心からの等しいきよりを 半径
中心を通る円の幅を 直径 という
直径は半径の2倍の長さになる

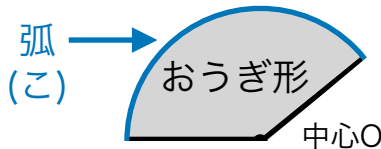


(え-1) 円の周りの長さを 円周 といひ
直径 X 3.14 で求められる

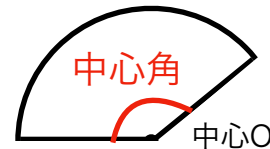
(え-2) 円の面積は
半径 X 半径 X 3.14 で求められる



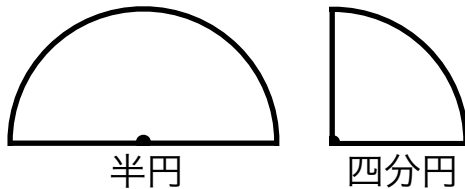
(お) 円の一部を切り取るように
2本の半径と円周の一部(弧)で囲まれた
図形を 扇形 (おうぎがた) という



(か) おうぎ形の、半径と半径にはさまれた
間の角度を 中心角 という



(き) 円を二等分した扇を半円
円を四等分した扇を四分円という
半円の中心角は180°
四分円の中心角は90° になる

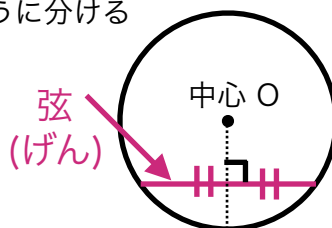


(く-1) おうぎ形の、弧の長さは
直径 X 3.14 X $\frac{\text{中心角}}{360^\circ}$

(く-2) おうぎ形の、面積は
半径 X 半径 X 3.14 X $\frac{\text{中心角}}{360^\circ}$

(く-3) おうぎ形の、面積は
半径 X 弧 X $\frac{1}{2}$

(け) 円の一部を中心を通らないように分ける
直線を 弦 (げん) という
半径と弦が垂直に交わるとき
半径は弦を垂直二等分する



でそれぞれ求められる